

日本統計学会和文誌特集号の締切延長

原 尚幸（日本統計学会和文誌編集委員長）

日本統計学会誌（和文）では、「医学・疫学分野における統計アプローチ」と題した特集号の発行を予定しております。現在、掲載する論文を募集しておりますが、多くの投稿をお寄せいただきたく、投稿の締切を7月末まで延長いたします。

=====

特集「医学・疫学分野における統計アプローチ」

提出締切日：2024年7月31日

出版予定：第53巻（第2号）（2025年3月発行）

編集者：福井敬祐（関西大学）、伊藤ゆり（大阪医科薬科大学）

=====

要旨：医学，特に疫学分野において，人を対象とした不確実性を持つデータを正しく扱い，結果を解釈するためには，統計学の高度な知識や技術が必要である。統計学の発展に伴い，医学系研究においても，多様な最新の統計手法の適用が可能であるが，本邦における適用事例は十分でない。そこで，日本における各専門分野のエキスパートの会員の研究者より，和文でわかりやすく，医学・疫学分野で活用されるべき統計手法に関する解説文や新手法の紹介など，幅広く募集する。

医学・疫学への応用をはじめとして，例えば，因果推論，欠測データの扱い，機械学習，予測モデル，経時データ解析，ベイズ統計，サンプルサイズ設計，競合リスク，などのテーマで，広く募集する（必ずしも方法論的な新規性は求めない）。重要な欧文原著論文の邦訳・解説やソフトウェア解説，データ解析事例なども歓迎する。

上記の「要旨」に限らず，医学・疫学分野において統計分析を行う研究者にとって有益であると思われる研究を広く出版の対象として査読を行います（査読期間は30～60日ほど）。

投稿要領・査読の方式は通常の投稿と同じになります。こちらをご参照ください。

<https://www.jss.gr.jp/act/journals/rule/>

ご投稿の際には，件名に本特集「医学・疫学分野における統計アプローチ」への投稿であることを明記し，和文誌編集担当理事（jjss-jpn@jss.gr.jp）宛てにお送りください。

投稿前の不明点などもお知らせください。